



部活動報告

◇カヌー部

11月21日～23日に香港の沙田で行われた2025 ACCアジアカヌーマラソン選手権にカヌー部員の2年岡田歩さん（久美浜中）、本井花歩さん（網野中）の2名が出場しました。

見事、本井花歩さんが銅メダルを獲得しました！

アジア3位



茶道体験

茶道部で外部講師としてお世話になっている、増田妙子先生をお迎えし、茶道体験を行いました。3年生は2回目の体験で経験もあるため、蹲踞（つくばい）で手を清めるというさらに細かな作法を教えていただいてから礼法室に入りました。お抹茶もお菓子も美味しくいただき、日本の文化に触れることができました。



演劇ワークショップ

11月5日（水）1年生を対象に、芸術文化観光専門職大学学長の平田オリザ先生による第2回演劇ワークショップを実施しました。今回は各チームに分かれて場面からセリフ、動きまですべて創作し表現しました。各チーム苦戦しながらも、表現の仕方一つで、伝わり方が変わるコミュニケーションの奥深さを学ぶことができました。



久美浜学舎
での
いろんな眼差し



アグリサイエンス科通信

農作業安全講習会

11月17日（月）の6・7限にアグリサイエンス科3年生生産コースの生徒が農作業安全講習を受講しました。京都府農業機械士協議会の副会長太田様をお招きし、農業機械の事故についての講義と刈払機の整備点検実習をそれぞれ1時間ずつ御指導いただきました。



1年生食品コース体験

11月13日（木）の5・6限にアグリサイエンス科1年生の生徒たちが食品製造実習を行いました。あんぱんとコーンマヨネーズぱんの調理法を学び、パン生地成型のところからオーブンで焼く工程までを体験しました。2年生からは食品コースと生産コースで分かれ、より専門的な授業に入っていきます。



KYOのあけぼのフェスティバル

11月22日（土）に食品コース3年生の生徒たちが京都テルサでKYOのあけぼのフェスティバルに出店してきました。久美浜学舎で生産したお米やトマト、きな粉のスノーボールクッキー、マドレーヌ、プリンを販売しました。沢山の方に来ていただき大盛況でした。



みらいクリエイト科通信

福祉（手話教室）

気持ちが大切！

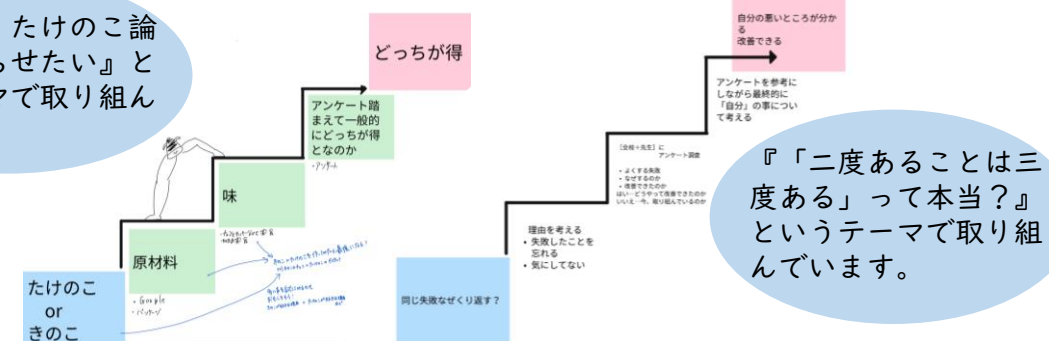
11月7日（金）に京丹後市聴覚言語障害センター「てとて」の宮下富美子さんから手話を教えていただきました。挨拶や自己紹介を教えていただきながら、ジェスチャーゲームでは、耳が聞こえなくても通じ合えることを体感できました。手話ができなくてもジェスチャーや筆談といった他のつながり方を知り、「気持ちがあれば繋がれる」ということや、人対人として大切なことを学びました。



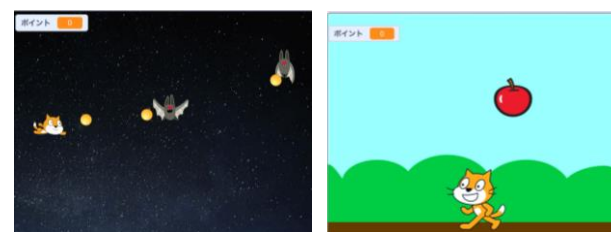
みらい探究〈ⅠⅡⅢ〉

生徒たちは1月に実施される「みらいのタネ」の発表に向けて、生徒それぞれのテーマのもと、一生懸命に取り組んでいます。

『きのこ・たけのこ論争を終わらせたい』というテーマで取り組んでいます。



地域探究として『「好き」の因数分解』というテーマを設定して、地域資源の中で自分たちの興味があるもの、好きなものは何かを探し出し、それを地域の発展に活かしていこうと、クラス全員で取り組んでいます。



自分でプログラミングして制作したゲームで校内ゲーム大会を開催し、学校全体の交流を図ろうと取り組んでいます。



丹後の観光地などをVRで体験することで、パンフレットの写真では伝わりきらない丹後の魅力を発信し、丹後のPRにつなげようと取り組んでいます。